C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)とは、アルミニウム合金に分類される金属の材料です。海水環境で優れた耐食性。

UNS C63000 ・ JIS CAC703相当

最終更新：2026/10/30

7.6 g/cm³	760 MPa	200 HB
比重（密度）	引張強さ	硬さ

A2017・A7075・A6061との違い

材料名を押すと、その材料のページに移動します。

	C63000 (ニッケルアルミニウム青銅) このページ	A2017 (ジュラルミン)	A7075 (超ジュラルミン)	A6061 (汎用アルミ合金)
引張強さ	760 MPa	427 MPa	572 MPa	310 MPa
降伏強さ	380 MPa	276 MPa	503 MPa	276 MPa
硬さ	200 HB	—	150 HB	95 HB
線膨張係数	—	23 µm/m·K	23.4 µm/m·K	23.6 µm/m·K
熱伝導率	—	134 W/m·K	130 W/m·K	167 W/m·K
密度	7.6 g/cm³	2.79 g/cm³	2.8 g/cm³	2.7 g/cm³
溶接性	—	悪い	悪い	良い
被削性	—	70 /100	75 /100	70 /100

「—」は材料データベースに値が載っていない項目です。

特徴と用途

材料としての特徴

- 海水環境で優れた耐食性
- 高強度・高硬度
- 耐摩耗性・耐キャビテーション性

- スクリュープロペラ材として著名

主な用途

- 船舶用プロペラ
- 海水ポンプ・バルブ
- ベアリング・ブッシュ
- 海洋プラットフォーム部品

選び方

海水環境で高強度・耐摩耗性が必要な場合に。プロペラ材の代表格。

メリット

- 優れた海水耐食性
- 高強度
- 耐摩耗性

デメリット

- 比較的高価

一般的な特性に基づく参考情報です。実際の性能は製造条件・使用環境により異なる場合があります。

物性値

公的規格・技術資料をもとにした参考値です。

規格

UNS	C63000
JIS	CAC703相当

物理的性質

密度	7.6 g/cm³

加工・規制・注意

規制適合

RoHS	適合
REACH	適合

出典・ご利用上の注意

- 2025-12-07

作成者：ものづくりのためのお役立ち情報編集チーム（株式会社メイカーズ）
監修：株式会社メイカーズ　商品開発戦略グループ
作成日：2026/10/30
最終更新：2026/10/30

本ページの物性値・特性情報は、JIS・ISO・ASTM等の公的規格およびメーカー技術資料を参照した参考情報です。実際の材料選定・使用にあたっては、必ず材料メーカーの公式データシートをご確認の上、専門家にご相談ください。 本データベースは、設計・開発段階での材料比較・選定にお役立ていただけるよう、幅広い材料の物性情報を掲載しています。図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お気軽に お問い合わせ ください。

※ 本ページに記載の商標は各社の登録商標または商標です。Inconel®, Monel®は Special Metals Corporation、Hastelloy®は Haynes International, Inc.、Vespel®, Kapton®, Kalrez®, Kevlar®は DuPont、Delrin®は TJC、Teflon™, Viton™は The Chemours Company、ジュラコン®は ポリプラスチックス株式会社、MCナイロン®は 三菱ケミカルアドバンスドマテリアルズ株式会社の商標です。

図面加工のご依頼やおすすめ材料のご提案は、お問い合わせください。

よくある質問

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)の密度（比重）は？

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)の密度（比重）は7.6 g/cm³です。

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)の引張強さは？

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)の引張強さは760 MPaです。

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)の降伏強さは？

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)の降伏強さは380 MPaです。

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)の硬さは？

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)の硬さは200 HBです。

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)の主な用途は？

C63000 (ニッケルアルミニウム青銅)は、船舶用プロペラ、海水ポンプ・バルブ、ベアリング・ブッシュなどに使われます。